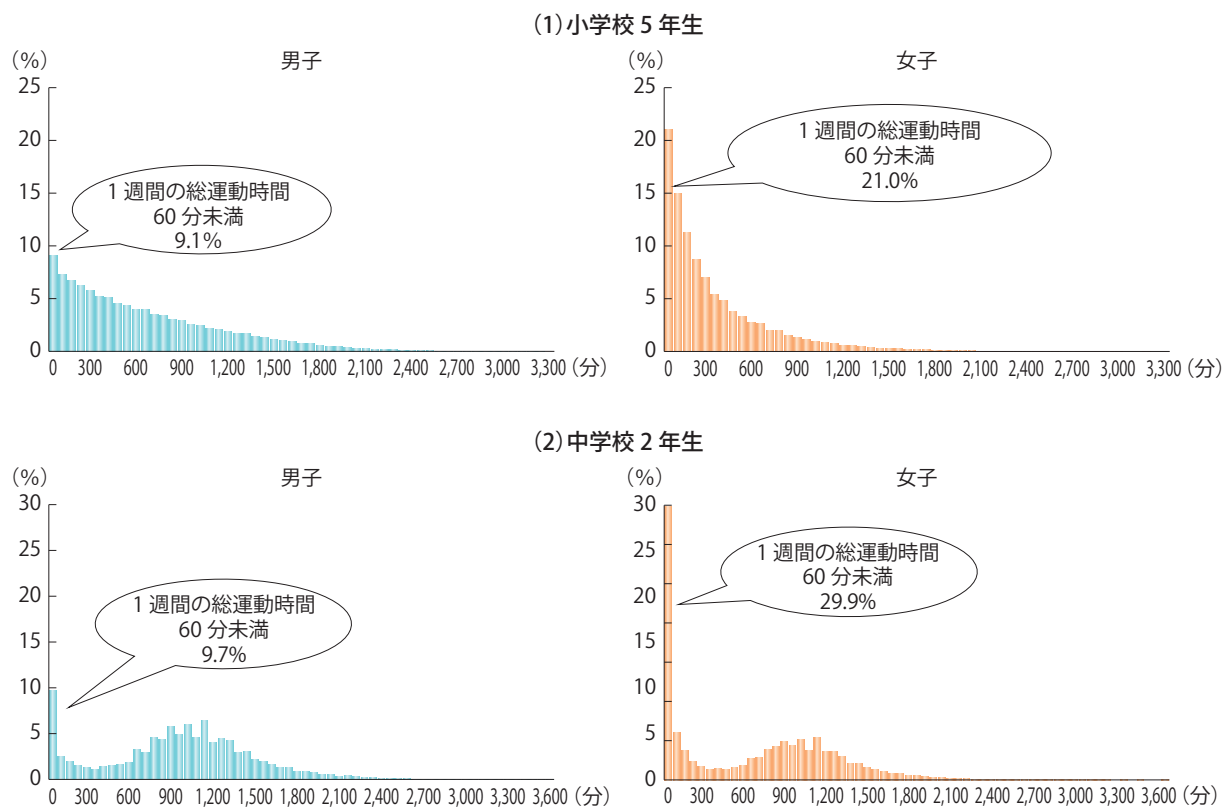


○小学生・中学生の1～3割はほとんど運動をしていない。(図表8)

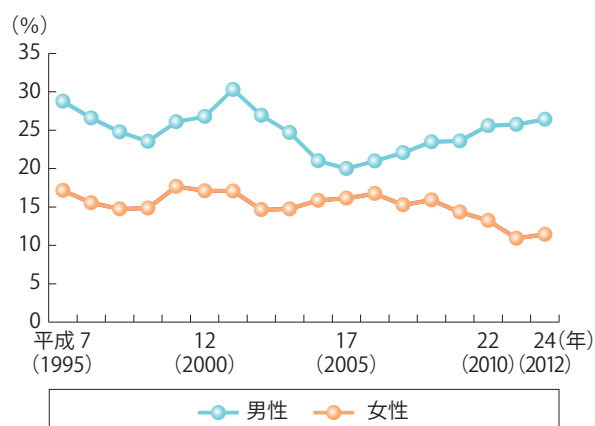
○20代の7～9割は運動習慣がない。(図表9)

図表8 1週間の総運動時間（小学校5年生，中学校2年生）（平成25年度）



（出典）文部科学省「全国体力・運動能力，運動習慣等調査」

図表9 20代の運動状況（運動習慣のある者の割合）



（出典）厚生労働省「国民健康・栄養調査」

（注）1. 運動習慣のある者とは，1回30分以上の運動を週2日以上実施し，1年以上継続している者。

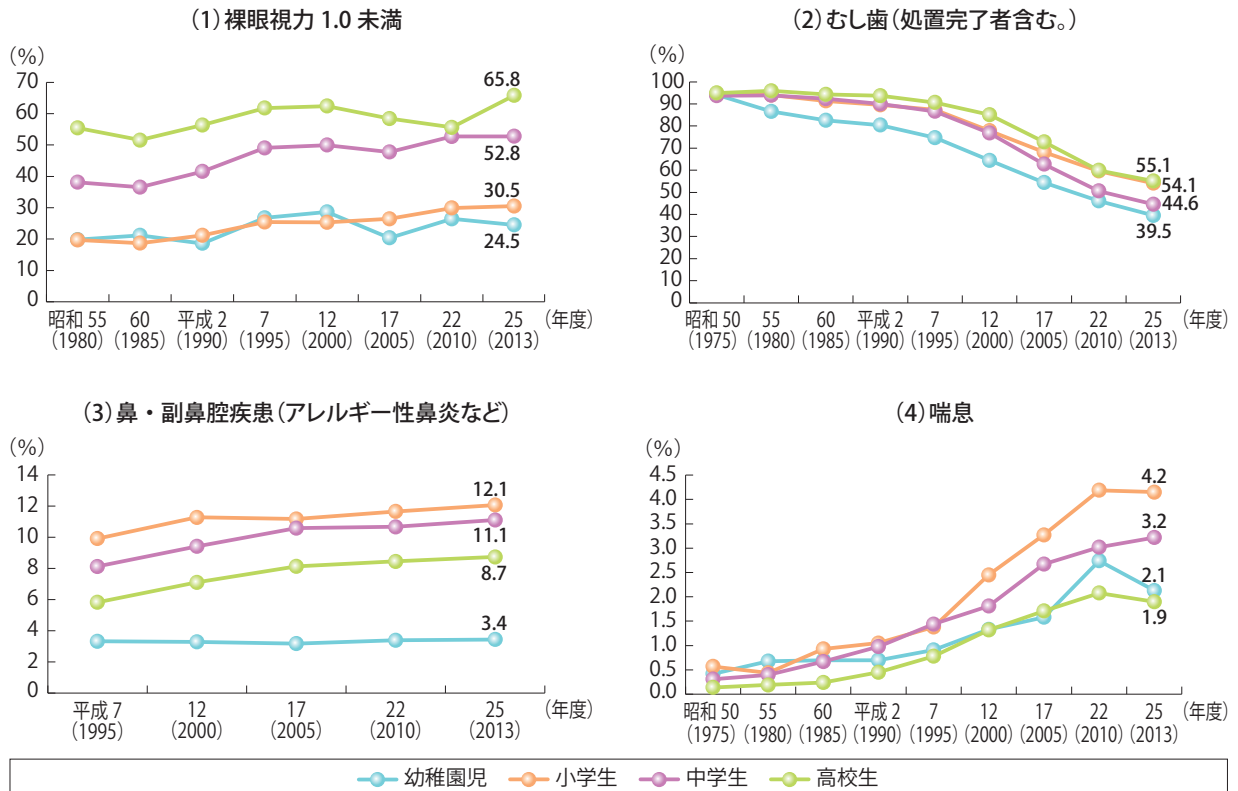
2. 傾向を把握するため，後方3期移動平均の数値をグラフ化した。

第2節 疾病

1 主な疾病・異常の状況

○むし歯のある者の割合は低下しているが、アレルギー性鼻炎や喘息の者の割合が上昇。(図表10)

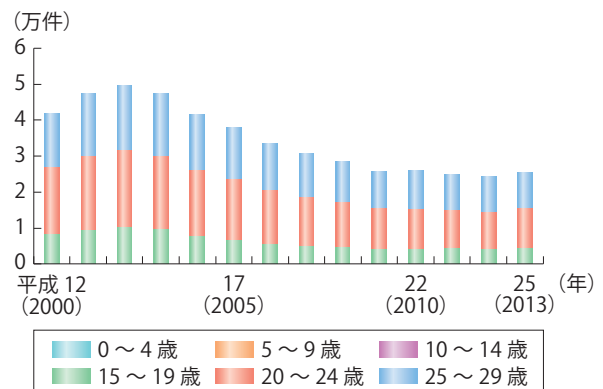
図表10 主な疾病・異常の状況



(出典) 文部科学省「学校保健統計調査」
(注) 幼稚園児は5歳児のみ

○性感染者は減少傾向。(図表11)

図表11 性感染症報告数

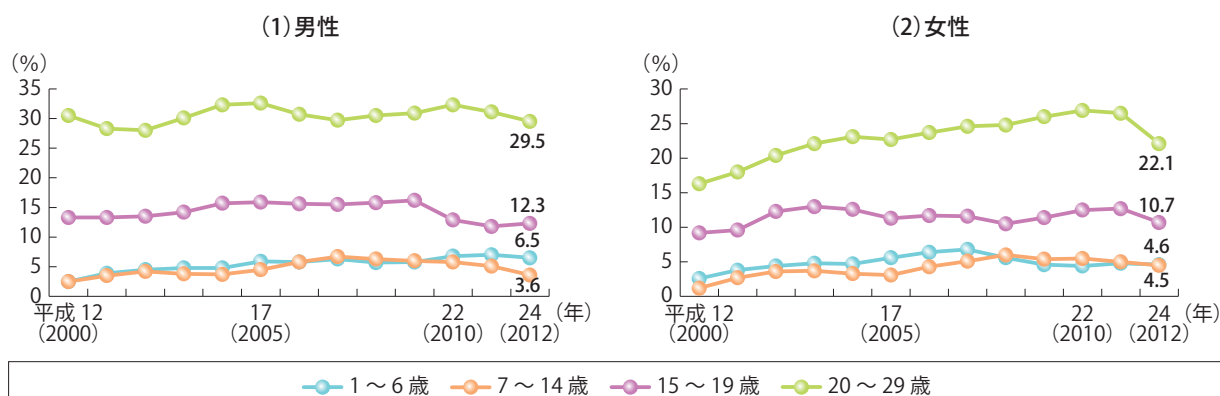


(出典) 厚生労働省「感染症発生動向調査」
(注) 1. 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、指定届出機関(平成25年は全国974の医療機関)から報告される、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の4疾病の報告数を合計したもの。
2. 平成25年の報告数は、概数(平成26年4月現在)。

第3節 食育

○30歳未満の朝食の欠食率はこのところやや低下傾向。年齢が高くなるほど欠食率が高くなる傾向。(図表12)

図表12 朝食の欠食率



(出典) 厚生労働省「国民健康・栄養調査」

(注) 1. 欠食とは、次の3つの合計である。

- ①食事をしなかった場合、②錠剤などによる栄養素の補給、栄養ドリンクのみの場合、③菓子、果物、乳製品、嗜好飲料などの食品のみを食べた場合
2. 平成23年までは3期移動平均の値であり、平成24年は単年の値。

第3章 成育環境

第1節 教育

1 在学者数と進学率

(就学前教育・保育)

○幼稚園在園者は158万人、保育所利用児童は222万人。(図表13)

(義務教育以降)

○義務教育課程と高等学校教育課程の在学者数は減少続く。高等教育課程の在学者数はほぼ横ばい。(図表14)

(進学率)

○大学・短期大学への進学率は50%超。(図表15)

(特別支援教育)

○特別支援教育を受けている者は、平成25(2013)年度には385,333人で全体の2.5%。(図表16)